

○何度言っても分からない・・・同じ行動を繰り返す理由

同じことを何度言っても分からないのか、反省しないで、平気で怒られたことを繰り返す子ども。子どもが怒られた行動を気にせず繰り返す理由と対処方法について考えてみたいと思います。公認心理師佐藤 めぐみ さんの記事から引用させていただきます。

同じことを繰り返すというのは、怒られる時ばかりではありません。例えば「毎日、毎日、同じお人形ごっこをする」「お絵描きを次から次へと書き上げる」。これも同じことを繰り返しています。ところが、「ゲームを止めなさいと注意してもやり続ける」「大人に怒られそうないたずらばかりを繰り返す」となると、大人の方は悩んでしまいます。しかし、心理学的に見れば、その原理は同じなのです。その行動を繰り返すのは、何かしら自分にメリットがあるからです。

人間は自分にとって「いい結果」を得られると、その行動を繰り返すようになります。「悪い結果」がもたらされると、それを避けるようになります。この「いい結果」が得られる行動が増えていく現象を、心理学では“正の強化”といいます。



お人形ごっこやお絵かきの例は、その行動を繰り返したくなる理由として理解しやすいと思います。楽しかったという「いい結果」が、次へのモチベーションになるからです。では、ゲームやいたずらに関してはどうでしょうか？

一見すると、そこには「いい結果」がないように思えます。なぜなら、怒られるのが”オチ”なのですから。しかし、これは大人側の見方。怒られることが「いい結果」だなんて到底思えません。しかし、子どもにとっては、それが「いい結果」になりうるのです！

【お小言が時間の確保につながる場合】

ゲームを止めたくない子にとって、「ゲームを止めなさい」は確かにイヤなサインです。しかし、子どもがもっともイヤだと思っているのは、ゲームがただちにOFFにされること。もし怒られている間、そのままゲームをONにしておけるのなら、それは子どもにとって悪くはないパターン。その間もゲームを続けられるからです。引き伸ばし作戦成功というわけです。「怒られる時間が長引けば、時間の確保につながる」と子どもが判断すれば、次回も繰り返そうと思ってしまいます。

【怒らせてでも注意を自分に向けたい場合】

子どもは、自分に注目してもらいたいとき、次から次へ怒られるようなことをすることがあります。子どもがもっとも欲しているのは「親の愛情」というのは周知の事実ですが、親の目線の在り方でその愛情を確かめようとするところがあるのです。もし「もっと見て欲しい」と思っている子が、自分の力で親を振り向かせたいとき、「泣けば来てくれる」「騒げば振り向いてくれる」「いたずらをすれば飛んできてくれる」と分かれば、もっと泣き、もっと騒ぎ、もっといたずらをするようになっていきます。

そのとき、たとえ怒られても、欲しかった「愛情確認」ができたことはその子にとっては「いい結果」。それにより、その行動が繰り返されるようになるのです。 (裏面に続きます)

子どもたちの活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

十四山東部小学校

検索 または



「自分が望む報酬を得られる行動は繰り返される」というのが“正の強化”の原理。だから、怒られている時間をスルーするだけでゲームの時間を長引かせることができたり、ちょっといたずらすれば飛んできてくれたりすれば、その行動は強化されていきます。


このような場合、叱る姿自体が強化要因になってしまっているのです、いくら叱っても、その行動が改まることはないのです。やめて欲しいから叱っているのに、逆に促進させてしまっている……、何とも皮肉なことです。しかし、一見すると抜け出せないような泥沼状態も、目線を変えることで改善することができます。

<時間の確保につながっているときの断ち切り方>

ゲームのような「長引かせ」のケースは、その目的（スイッチを切る）をすぐに達成することがポイントです。長々とお説教したくなる気持ちは山々ですが、それが長引かせにつながりますので、それよりも、すみやかに「終了」を目指しましょう。

<愛情確認につながっているときの断ち切り方>

この状態は、「いたずらをしなくても自分のことをしっかり見てくれる」と子ども自身が実感できるようになれば改善していきます。つまり、普通にしているときに目線を配る量を増やし、「いたずらは必要ない」と感じてもらえるようにするのです。いたずらをされてしまうと、逆にもっと忙しくなります。また、イライラしたり怒鳴ったりといったことはありません。それよりは、普段の普通のことにちょっと目をかけてあげるだけで、子どもは正しい形の愛情を受け取ってくれるようになります。

ホームページ更新しました	来週の予定				
○学年だより 6月号 ○外国語の授業 3年 ○5年 田植え ○ふれあいタイム6年企画 ○4年生 5年生 起震車体験 ○令和4年度学校訪問  十東小キャラクター 東武将くん	月	日	曜	時間	行事等
	6	6	月	14:55	耳鼻科検診（抽出児） 一斉下校
		7	火	15:45	読み聞かせ1年 体重測定（4～6年） 一斉下校
		8	水	14:55 15:45	体重測定（1～3年） プール清掃（4～6年） 1～2年スクールガード下校 3～6年下校
		9	木	14:55	引き取り訓練
		10	金	14:55 15:45	読み聞かせ1・2・4年 1～3年下校 4～6年下校
		11	土	12:00	保護者学級 一斉下校

子どもたちの活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

十四山東部小学校

検索

または

